



ボランティアセンターでは、希望に合ったボランティア活動をご紹介・コーディネートしています。
この夏、「ボランティア活動をしてみたい!」と多くの学生さんが旭区ボランティアセンターを訪れました。
「ボランティアをしてみたいけど、どんな活動があるのかな?」「自分にできる活動はあるのかな?」と不安な気持ちもありながら、一歩踏み出して活動し、様々な体験をして、成長の機会となった活動を紹介します。

ボランティア体験レポート

夏休み、部活や夏期講習の忙しい合間を縫ってボランティア活動にチャレンジしようと、ボランティアセンターへ! 鶴ヶ峰地域ケアプラザのデイサービスでボランティア活動された松代萌果さん(高校1年生)にお話を伺いました。



勉強に部活(ダンス部)にボランティアに全力投球の松代さん

きっかけ 「ヘアドネーション(自分の髪の毛を髪の毛を失った方へ寄付する)」活動を取り上げた番組を見て、「誰かのために役立つ活動がしたい」と思っていました。

体験しての感想 普段と全く違う環境で、利用者さんと接することは戸惑いや不安もありましたが、経験してみると、学校では教えてもらえない戦争の話や、笑顔で孫のように話しかけてくれる利用者さんがいて、一歩踏み出せてよかったと思えました。

は じめの一步は勇気があるかもしれませんが、踏み出せば新しい出会い・新しい世界があります。身近な地域であなたにできることがきっとあります。一人ひとりの力が誰かの生きる力になり、支えあえる社会につながります。ボランティアセンターでは、「今の自分に合ったボランティア活動」を探すお手伝いをいたしますので、ぜひご相談ください!

ボランティア活動のご相談の流れ



ご相談・お問合せは
旭区ボランティアセンター

開館時間 ● 月～土の9時～17時
(祝日を除く)

TEL ● **045-392-1133**

FAX ● 045-392-0222

Email ● asavora@ceres.ocn.ne.jp



善意銀行に寄付いただいた方々

〈順不同・敬称略〉

令和元年5月1日～8月31日

次の皆さまから善意銀行へご寄付いただきました。ありがとうございました。

(金品寄付) 横浜旭郵趣会／旭区舞踊協会／荻窪 邦昭／大道 恒
旭区チャリティーゴルフ大会実行委員会／あさひ茶花道協会
ヘアメイクファンジョン

(物品寄付) 神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部
旭ジャズまつり実行委員会



善意銀行とは、皆様からの善意の寄付金品をお預かりし、必要なところ、または希望された区内福祉施設や当事者団体、地域福祉活動団体などへ配分し、皆さまの善意を広げていく事業のことです。

発行 社会福祉法人 横浜市旭区社会福祉協議会

〒241-0022 横浜市旭区鶴ヶ峰1-6-35

TEL:045-392-1123 FAX:045-392-0222

http://www.palletasahi.jp/ 旭区社協

●アクセス●
相鉄線「鶴ヶ峰駅」
北口より徒歩8分



あさひ 共に支えられ 生きていく

いきいき宣言

http://www.palletasahi.jp/

この広報紙は、「赤い羽根」共同募金の配分金で発行しています。

旭区社協

音声訳版もあります

事業報告

地域共生社会の実現に向けた地域づくり



講演会

令和元年7月19日(金) 旭公会堂
で旭区地域福祉保健計画推進研修
(旭区社会福祉協議会会員研修)を開催しました。

講師にルーテル学院大学名誉教授の
和田敏明氏をお迎えし、
今求められる地域福祉の
視点や活動を進めるにあ
たったのヒントとなるお
話をいただきました。



講演のポイント

- 孤独を愛する人はいるが、「社会的孤立」は課題であり、行政だけでは解決できない。
- 「自分もこんなことならできる」等、できることを引き出す視点が大切。
- つながりのない人との出会いの機会を意識的につくる必要がある。
- 普段の暮らしを支えるために、身近な生活圏域での活動を広げる。



パネルディスカッション

パネルディスカッションでは、地域共生につながる事例として、「居場所」についての発表が行われました。「受け手と担い手を区別することなく、みんなで作り上げる」という意識が高まりました。

事例報告

- 地域の中のみんなの居場所
～ごとうさんち食堂～(希望が丘東地区)
- 二俣川ニュータウン地区社協
～お茶べりサロン「さんさん」～



パネリストのみなさん

今号のいきいき宣言では…

「自分たちのできること」をきっかけにした企業の社会貢献による地域づくりについてご紹介します

中面をご覧ください



自分たちのできること ～企業の社会貢献をきっかけに広がるつながり～



小さな
変化に
気づく

新聞配達販売店と地区民生委員児童委員協議会が連携して、高齢者等の見守り活動が始まりました。新聞が溜まっている、最近顔をみていないな、という異変を感じとった配達員が民生委員に連絡し、連絡を受けた民生委員が警察に連絡するという仕組みです。その仕組みを活かし地域で活動する新聞販売店にお話を聞きました。

新聞配達員が取り組む地域の見守り活動

若葉台地区●読売センター 若葉台・川井都岡サービスセンター

きっかけ 高齢者を見守りが地域の中でとても大切だということを知り、この活動を取り組みたいと考えました。

大切にしていること お客さんだけでなく地域の人に、どうしたら喜んでもらえるか、役に立てるのかを考えています。限られた時間やルートなど、できる範囲で仕事とボランティア活動のバランスを取りながら、これからも地域を支えていきたいです。



遠山所長
保護司(※)としても地域で活躍されています。

★民生委員からのメッセージ★

始まったばかりで、まだ具体的な気付きはありませんが、企業とつながることはとても心強いです。＜若葉台地区民児協 峰松会長＞



笹野台地区●ASA三ツ境北部店



ASA三ツ境北部店スタッフのみなさん(中央右:安達店長)

きっかけ 新聞配達員として朝早くから地域で仕事をしておりますので、地域の方の就寝中の出来事や日々の風景の変化の気付きを地域の見守りに活かすことができるのではないかと思います。

印象に残るエピソード ポストに新聞が溜まっていた時に、民生委員に連絡するなどの見守り活動を行っていますが、配達員が仕事で熱中症で倒れてしまったときには地域の方に助けていただいたこともありました。私達も地域の方に支えられているという感謝の心を忘れずに、皆様から頼って頂ける新聞販売店を目指したいと考えております。

今後に向けて 見守りだけではなく、防犯や地域の情報を発信するなど、積極的に取り組みたいと考えています。

★民生委員からのメッセージ★

新聞を取っている人が減っていることもあり、地域とのつながりに心配をしていました。配達員さんからの報告の仕組みは私たちも見守りをする上でとても助かり、見守っている人が増えることはとても心強いです。＜笹野台地区民児協 山崎会長＞



二俣川ニュータウン地区でも新聞配達員による見守り活動が広がっています。

ヘア
メイクを
通した
感動を

二俣川にある「ヘアメイクファンジョン」は定休日(原則第4火曜日)に合わせて、区内の障害者地域作業所の利用者のためのヘアメイクを行っています。また、その日の売り上げは旭区社会福祉協議会の「善意銀行」に全額寄付いただいております。長年にわたる取り組みについて店長の後藤さんと利用者にお話を聞きました。

「サロン開放『楽しくお店体験』ヘアメイクボランティア」

二俣川地区●ヘアメイクファンジョン

きっかけ この仕事を通して何か地域貢献ができるのではないかと考えたことがきっかけです。障害のある方々が「普通のサロンに入りづらい」ということを聞き、サロンに来てもらうことでできるパーマ、カラーやメイク、シェービングエステ等を体験してもらいたく10年以上前から始めました。



プロの技に驚きながら笑顔があふれるアットホームなサロンになっています。

印象に
残る
エピソード

最初はお店に入ることを拒み、入口付近で座り込んでしまう利用者がいました。しかし、回数を重ねるなかで安心してヘアメイクを利用いただけるようになりました。あたたかい雰囲気を感じ取っていただいたり、ヘアメイクによって感動してもらえることが、私たちにとってもかけがえのない時間となり、やりがいを感じています。

今後
に向けて

障害者への関わり方で、まだまだ不十分なところがあると感じます。分け隔てなく暮らせる地域の実現を目指していきたいです。



後藤店長

★利用者からのメッセージ★＜マインド葦より＞

- 作業所に帰って「きれいだよ」「すごくきれいになったね」とほめられました。
- ドキドキ感とワクワク感で気分が高揚する感じがとても楽しく思います。
- だんだん髪型が整っていくのを鏡で見るのが楽しいです。

取材
後の
感想

取材を通して、社会貢献という特別なことではなく、地域とのつながりを大切にし、自分たちのできることを活かし、地域で役に立つ活動をしたいと思う企業の思いを感じました。企業が自分たちのできることを通じて地域とつながることで、顔の見える関係での声かけや見守りといったコミュニケーションができ、企業も地域の一員として気持ちよく仕事に取り組み、お互いの支え合いが広がると感じました。

「自分たちのできること」という取り組みが人と人のつながりを作り、そのつながりが広がることが共に支えられ生きていく、「地域共生社会」の実現につながることを期待しています。

